

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--|--|---|
| ○事業所名 | 児童発達支援事業所BANGBOO | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年12月2日 | ～ | 2024年12月14日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 9 | (回答者数) 9 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年12月2日 | ～ | 2024年12月14日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年2月20日 | | |
| ○分析結果 | | | |
| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
| 1 | 療育経験のあるスタッフが多いため、専門性や知識に豊かさが あり、個々の成長に合わせた個別プログラム、集団プログラム だけでなく、その日の子どもの様子で臨機応変に内容を変更し 対応できる。 | 互いが所有する資格を活かし、違った視点からの観察やアプ ローチを職員間で共有する。 | 外部講師によるイベントや研修会を行なっている。 |
| 2 | 職員の入れ替わりが少ないため、子どもが安心して保護者とも 良好な関係を築けている。 | 常時、母子通園の受け入れ。保護者、兄弟のイベント参加 | 兄弟支援 |
| 3 | 児童発達と放デイの合同時間を作ることで、社会性が伸びお互 いに良い刺激となっている。 | 指導室の環境を整える、居心地の良い空間作り | 幅広い年齢に合うレクリエーションを考えていく |
| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
| 1 | 保護者会の要望はあるが参加が少ない | 保護者会のみでは魅力を感じない | 年間行事として早めに周知することで保護者の予定を組みや すくする。勉強会などと組み合わせ、保護者会以外の付加価 値をつける |
| 2 | | | |
| 3 | | | |